

早池峰

令和7年8月27日(水) 第18号

「あすなろ」の精神で頑張っていこう！

～2学期もよろしくお願いします～

26日間の夏休みが終わり、先週の水曜日、8月20日から2学期が始まりました。

猛暑続きの夏休みでしたが、大きな事故もなく全員元気に始業式を迎えられたことを本当に嬉しく思います。保護者の皆様、地域の皆様のおかげで、全員が安全に楽しく、そして有意義な夏休みを送ることができました。心より感謝申し上げます。

夏休み中もいろいろなことがありました。まずは7月25日に行われたPTA夏の交流行事は、PTA役員を中心に保護者の皆様のおかげで思い出に残る楽しい行事となりました。また、7月29日(火)には市内小学校水泳記録会が行われましたし、6年の〇〇さんと〇〇さんは遠野市内の小学生代表団の一員として八戸の小学生との交流行事に参加しました。8月8日(金)の地区センターでのもぐもぐ食堂、プール開放もありましたし、その他にもたくさんの貴重な体験をできたのではないのでしょうか。

始業式の校長講話では、子どもたちに「あすなろ」の木の話をしました。あすなろは石川県の木(正式にはひのきあすなろ＝能登ひば)です。私(校長)は昨年元日に発生した能登半島地震の半年ほど前に仕事の関係で二度ほど金沢市と能登半島を訪れ現地の方々に大変お世話になりました。そんなこともあり、少しでも復興支援になればということで今月初めに金沢市・能登半島に観光に行っていました。

能登半島では、地震と昨年の豪雨災害の爪痕は大きく、至る所で道路が陥没したり、崩れたりして復旧工事が進められていました。輪島市内では多くの電柱が傾いたままになっていました。そして、輪島市内のショッピングセンター内に規模を縮小しながら営業をしている輪島朝市に立ち寄った際に、民芸品を売っていた地元の方からあすなろの葉をいただき、初めてあすなろが石川県の木であることを知りました。あすなろはいわゆる「ひのき」よりは小さく、質も劣ることから「明日はひのきになろう」という成長の願いを込められ名づけられたとされています。そのようなあすなろを石川県の人は復興に向けて頑張る気持ちの象徴として見ているのだそうです。

このような話を子どもたちに紹介し、ぜひみんなも「あすなろ」の木のように、2学期もしっかりと自分の目標に向けて頑張っていきましょう。という話をしました。2学期の登校日は85日間、1年で最も長い学期です。市内陸上記録会・音楽祭・学習発表会などの大きな行事もあります。12月23日の終業式には、子どもたちみんなが「頑張ったぞ！」と実感できるよう、教職員一同心を合わせて教育活動を進めてまいりたいと思います。2学期も引き続きご支援・ご協力のほど、お願いします。



最後まで精一杯力を出し切りました！

～市内小学校水泳記録会～

7月29日(火)に遠野市民プールにおいて、第18回遠野市内小学校水泳記録会が開催されました。本校からは5・6年生が選手団として参加しました。短い練習期間ではありましたが、出場した子どもたちは練習の成果を十二分に発揮し、多くの児童が自己新記録を出すことができましたし、4つの種目で入賞することができました。本当によく頑張ったと思います。また、当日はお忙しいところ会場に駆けつけていただいた保護者の方々にも感謝申し上げます。ありがとうございました。



水泳記録会入賞者を紹介します。

【5年女子50M自由形】	第7位	(記録：50秒59)	〇〇〇〇さん
【6年女子50M背泳ぎ】	第8位	(記録：1分12秒43)	〇〇〇〇さん
【6年女子50M平泳ぎ】	第4位	(記録：1分03秒11)	〇〇〇〇さん
【女子共通4×50Mリレー】	第5位	(記録：3分47秒58)	